

AIで地域はどう変わり、 行政はどう変わるのか

第11回
適塾路地奥サロン

AI（人工知能）の発展と普及によって、人間の仕事のうち、AIやロボットに代替され消える仕事と、残る仕事に分かれるという議論があります。こうした動向の中で、どのように地域が変わり、行政もどう変わることが求められるのか、立命館大学の鐘ヶ江先生（政策科学部教授）に話題提供をお願いし、意見交換で深めたいと思います。

平成31年 **4月11日(木)**

18:30～Start 定員先着30名・参加費無料

講師 **鐘ヶ江 秀彦 氏**

立命館大学大学院政策科学研究科
歴史都市防災研究所教授
(元研究科長、元地域情報研究所長)



東京工業大学院理工学研究科社会工学専攻修了後、国連地域開発センター研究員、東工大助手、アジア工科大学院大学講師、九州大学助教授を経て現職。専門は計画理論。日本地域学会理事・国際地域学会環太平洋学協会機構(PRSCO/RSAI) 副会長、日本環境共生学会常任理事・関西支部長、日本シミュレーション & ゲーミング学会会長・国際シミュレーション & ゲーミング学会理事・元会長、国際都市地域計画学会日本支部長等。大阪商工会議所第四次産業革命推進委員会委員。2005年度日本計画行政学会賞・論文賞受賞。博士(工学)。
2017年度より日本計画行政学会関西支部支部長。



会場: アルパック大阪事務所 大会議室

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込
方法

弊社ホームページ若しくは下記 URL の申込フォームから **4/1(月)** までにお申し込み下さい。
右 QRコードよりフォームの URL 取得可能です。
<https://goo.gl/forms/83y3Nu87shm5vWnz2>



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、rojiokusalon.arpak@gmail.com までメールして下さい。